

令和3年度モニター通信における意見及び回答⑦

意見

【自然・環境・都市】地域猫活動について（要旨）

個人で地域猫活動をされている方からのご提案です。

飼い主のいない地域の猫への餌やりの際、後始末や糞尿等が原因で近隣とのトラブルが起きます。

地域の猫の餌やりをする場所や、世話をするボランティアなどをきちんと取り決め、管理する仕組みを作れないでしょうか？

ボランティアには、動物を飼いたくても飼えない人や高齢者の方、地域の子どもたち、観光客で動物好きな人などが参加できる、今までに例のない伊東市ならではの仕組みを作ると地域活性化もできて良いのではないのでしょうか？

回答

飼い主のいない猫への対応につきましては、その地域に住む人全体の問題であるという共通認識が必要なことから、地域で話し合いを行う必要があります。その際には、実際に活動を行う人（ボランティア）、自治会、猫が苦手な方、猫の管理に反対な方も含めて話し合いを行い、地域住民の合意形成を得ることが必要であると認識しております。

御提案の件につきましては、地域によって事情が異なるため、現状は難しいものと判断しておりますが、全国の状況等を参考にしながら、今後の行政課題として研究してまいります。

担当：環境課 環境政策係

電話：32 - 1374